



北校だより

貝塚市立北小学校
 貝塚市北441
 TEL 422-0173
 FAX 兼 423-3070
 2016年10月28日

日	曜日	11月の行事予定
1	火	修学旅行代休 4年生金先生聞き取り学習
2	水	脊柱側湾症二次検査
4	金	集金振替 児童委員会
5	土	PTA実行委員会 ドッジボール大会
9	水	集団下校
10	木	6年生携帯安全教室 マザーグース紙芝居
11	金	連合音楽会
13	日	日曜参観 地区懇談会 親と子のふれあいコンサート
14	月	日曜参観代休
16	水	5年生 校内人権研究授業 フレンドクラブ公開講座
17	木	クラブ 3年生ALSOK安全教室
18	金	5年生非行防止教室 チャレンジタイム
21	月	校外学習 3年生
22	火	校外学習 4年生
24	木	クラブ (6年生クラブ写真)
25	金	チャレンジタイム ひまわり号
28	土	少年の主張大会
29	火	就学時健診
30	水	短縮授業 (職員 他校授業参観のため)

～校長室より～

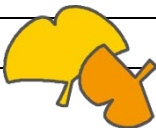
子どもの力を伸ばすということ

今年のノーベル医学生理学賞に大隅良典・東工大名誉教授が選ばれました。ニュースによると大隅教授は「人のやらないことをやる」が信条だそうです。そして、若い研究者には「自分のやっていることを面白いと思うことが重要だ。小さいことでも世界で初めてという『わくわく』が科学の醍醐味だ」とお話されているそうです。

普段の生活の中で私たちはつい、人と同じであることに安心したり、また、人と違うことに不安を感じたりしますが、大隅教授のお話を聞いて自身の道を貫くことの大切さについて改めて考えさせられました。

現在、ICTの発達、人口構成の変化などにより、日本の社会や経済も世界の影響を受けながらかなりのスピードで変わっています。これから社会に出ていく子どもたちには、大人の私たちの「子どものころは・仕事とは・人生とは」という話が参考にならない場合も出てくるでしょう。だからこそ、子ども一人ひとりに、「課題にぶつかった時に、様々な情報を取捨選択しながら、自分で考えてより良い行動ができる力、より良い人生・世界を創造する力」を育成することが求められています。

北小学校でも少しずつ、主体的であり対話的であり深い学びにつながる授業をめざし授業改善を進めています。失敗を恐れて子どもの前にレールを敷きつめるのではなく、子どもが試行錯誤をし、自分の考えや力をためすことのできる工夫・懐・余裕を教員として親として持つことが大切さであると感じます。



11月の下校時刻変更

- 9日(水) 集団下校
全校 2時過ぎ頃から下校
 - 13日(日) 日曜参観
全校 12時30分頃 下校
 - 14日(月) 日曜参観代休
 - 16日(水) 5年生 研究授業
5年2組 14時40分頃
他学年 13時30分頃
 - 29日(火) 新1年生 就学時健診
1・2年生 1時頃下校
3年生以上 15時頃下校
 - 30日(水) 職員 他校 研究授業参加
全学年 13時30分頃下校
- 校外学習時の下校時刻については、各学年の校外学習のしおりをご覧ください。



火災避難訓練



10月14日(金) 貝塚消防署の協力で、訓練の後、消火器の使い方、火災が起こった際の注意等のお話を聞きました。

2年生 校内研修研究授業

10月26日(水)、2年2組で校内研修研究授業を行いました。国語科の「動物園のじゅうい」の教材を基に校長先生や給食調理員さん、庁務員さん等へのインタビュー活動に広げていくことで、子どもたちの意欲を高めながら、聞く・書く・伝える力を身につける学習をすすめました。



6年生 折り鶴集会



10月7日(金)、折り鶴集会で6年生がヒロシマでの平和学習のめあてを発表しました。集会の後、各縦割り班で低学年に鶴の折り方も教えてくれました。

5年生 校外学習

10月17日(月) 5年生は、阿倍野防災センターと、桃谷のコリアタウンに出かけました。防災学習と、多文化共生学習の両面の見識を深めることができました。



1. 2年生 校外学習



10月21日(金) 天気にも恵まれ、海辺の公園で1日元気いっぱい過ごしました。

楽しかった北校祭

10月4日(火)



毎年出し物に様々な工夫が見られます。



平成28年度 全国学力・学習状況調査について

4月19日(火)、6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。個人の結果については、10月末に6年生にお渡ししました。今回は、本校6年生児童の傾向や、その結果を受けた今後の学校のとりのくみ、ご家庭でご協力いただきたいこと等についてお知らせします。

本校(6年生児童)のよくできている点○と課題▼

【児童質問紙より】○

- ・毎日同じくらいの時刻に起きている児童の割合が全国平均と比べ高いです。
- ・「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」「人が困っているときに進んで助けている」と回答した割合も全国平均より高く、課題に積極的に取り組もうとする姿勢や、友だちを思いやる気持ちが育っています。
- ・学習の目標(めあて・ねらい)を意識して授業を受けている児童が多いです。

【児童質問紙より】▼

- ・就寝時刻が遅かったり、不規則だったりする児童が見られます。
- ・テレビやDVDの視聴時間、ゲームで遊ぶ時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメールをする時間が、全国平均と比べて長い一方、「家の手伝いをしている」と回答した割合は全国平均より低いです。
- ・家庭学習の時間には二極化が見られ、している子としていない子の差が開いています。
- ・普段から読書に親しんだり、図書室を活用したりする児童が少ないです。

【国語A・B】○

- ・漢字を書くことや紹介文の内容をまとめて書くことの設定では正答率が高くなっています。

【国語A・B】▼

- ・訓読みで送り仮名をつける漢字やローマ字の読み書き、限られた字数や指定された書き出しで考えや要点を書くこと、目的や意図に応じて文の構成を考えること、必要な情報や文を引用したり根拠を示したりして文章を書くことに課題が見られます。

【算数A・B】○

- ・小数、整数の数の大きさを比べる問題や四則計算では正答率が全国平均より高くなっています。
- ・図形における数学的な考え方や、グラフの読み取りについての設問でも正答率が全国平均と比べ高いです。

【算数A・B】▼

- ・小数の位取り、図形の性質や特徴の理解、割合、小数のかけ算・わり算、図や絵を見て何を表しているのかを読み取ること、式で表された数字が何を示しているのかを考えること、複数のグラフから必要な情報を読み取ることに課題が見られます。

今後の学校全体でのとりのくみ

1. 授業

- ◇ペアやグループでの話し合い活動や、児童の主体的・協働的な学習(アクティブ・ラーニング)を進めます。
- ◇本文を引用したり、必要な情報を読み取ったりする学習、限られた字数で考えなどを要約する学習にとりくみます。
- ◇自分の考えを図や表、数字や文章を使って説明する活動を充実させます。
- ◇課題の見られた単元について、低学年から丁寧に習熟を図ります。

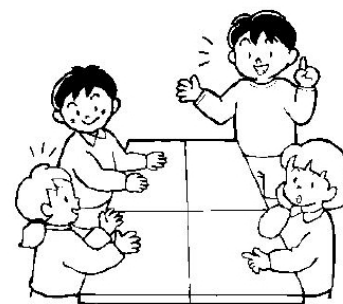
2. 朝の学習時間の充実

- ◇漢字や計算の習熟の徹底
- ◇知識を活用した問題へのチャレンジ
- ◇読書タイムの充実

3. 家庭学習の定着と、自主学習の充実

4. 学力定着度の確認テストの実施

5. 読書習慣の定着



ご家庭でご協力いただければありがたいこと

1. 家庭学習・・・学年×10分+10分以上の学習にご協力ください。決まった時間に、決まった場所でとりのくめるように声掛けをお願いします。
2. テレビ・ゲーム・携帯電話・スマートフォン・・・ご家庭できまりをつくり、適度な付き合い方ができるようをお願いします。
3. 読書・・・一緒に図書館や書店に行ったり、読書を楽しんだりする時間をもっといただくとありがたいです。
4. 生活習慣・・・規則正しい生活ができるよう、「早寝・早起き・朝ごはん」を大切にしてください。

どうぞよろしく願いいたします。